

900点の条件 7

苦手な文法項目はなく、どの項目も正確に使える

●自由に使えるレベルにあるか

語彙問題など、一部の問題を除き、Part 5（短文穴埋め問題）と Part 6（長文穴埋め問題）では、純粋に意味だけ考えれば正答できるという問題は少なく、たいていは、使い方や形もわかっていなければ解けません。そのため、全ての文法項目について、使い方や形、注意点を瞬時に思い出せること、そして、それにしただがって正確に使えるようにしておくことが必要です。

たとえば、「未来完了形は、未来のある時点における完了・経験・継続」などと覚えていても、選択肢の中で、どれがそれに相当するのか、その形が瞬時に認識できないと、解けませんし、each が「それぞれの」の意味だと知っていても、「後ろに単数形を取るのだった」とその場で思い出せなければ、単に意味だけで選択肢を選び、誤答してしまうかもしれません。

次の例を見てください。

By the time Mr. Smith comes back from his business trip, his car _____ and be ready for pick-up.

- (A) will have repaired
 - (B) will be repairing
 - (C) will have been repaired
 - (D) will have been repairing
- 設問を読んで、「修理されてしまっているだろう」という意味が必要だと分かってても、どれがそれに当たるのが瞬時に分からないと意味がない。

ここでは、「修理されてしまっているだろう」という意味が必要ですから、受動態の未来完了形を選ぶことになります。問題は、選択肢の中でどれがそれに相当するのかを瞬時に認識できるかどうかです。

Part 5 では、1 問につき 25 秒程度しかかけられません。しかも、この 25 秒全てを考える時間に使えるのではなく、設問を読んで理解するだけで 10 秒前後はかかるはずですから、実際は、選択肢を読むことに使う時間は極めて限られます。そのため、1 つ 1 つの選択肢をじっくり見ながら、「have があって、これが be 動詞で……」などと、悠長に検討している暇はありません。選択肢を見た瞬間に、形と意味を認識できる必要があります。

また、次の例を見てください

A special bonus will be given to _____ employee.

- (A) entire
 - (B) all
 - (C) whole
 - (D) each
- 意味的にはどれも入りそうに見えるので、意味が分かってても仕方がない。それぞれの単語について、瞬時に「どうやって使うのか」、「何に注意しなければならないのか」を思い出せなければならない。

この問題では、いずれの選択肢でも意味的に当てはまりそうに見えるから、意味を考えても仕方がありません。選択肢のそれぞれについて、どう使うべきなのか、注意点が何なのかを思い出す必要があります。たとえば、all は後に可算名詞がくるなら複数形を取るとか、each の後には単数形がくるといったことです。そして、そのうえで、文法的にどれが正答なのかを考えなければなりません。問題は、それぞれの選択肢の単語を見た瞬間に、意味だけでなく使い方まで連動して思い出せるかどうかです。

たとえば、ここで each を「それぞれの～」という意味で、スピーキングで使うつもりで口に出してみてください。"each" と口に出した瞬間に、「次に単数形の名詞を言わなきゃ」という「気持ち」になっていますか？

診断テスト 10 — さまざまな文法を確認する

診断テスト 10 では、苦手な文法項目がないかどうか、そして、深く理解できているかどうかを測ります。さまざまな文法項目を問う穴埋め問題を出題しますので、これを制限時間内に解いてください。

問題形式と制限時間は次の通りです。

Test 1 : 短文穴埋め問題 (40 問) 制限時間 16 分 40 秒

Test 2 : 長文穴埋め問題 (12 問) 制限時間 6 分

制限時間は、Test 1 の問題を 1 問平均 25 秒、Test 2 の問題を 1 問平均 30 秒で解く計算に基づいています。

ここでは、どれくらい幅広く理解しているかを問うために、中級レベルのものに加えて、あえて難しい項目を問う問題も入れています。

また、このテストは本当に理解できているかどうかを測るものですから、消去法で選んだりカンで書いたりしないでください。あくまでも、これが正解だと思えるものだけにマークしてください。このため、正答は 1 問につき 1 点ですが、誤答は 1 点減点となります。自信のないものは解答しないでください。

例 Test 1 (40 問)

36 問正解。4 問は自信がないので解答せず → 得点 36 点

36 問正解。4 問は自信がなかったがカンで解答してすべて誤答。4 点減点。
→ 得点 32 点。

目標は Test 1 と Test 2 合計で 45 点です。

Test 1

制限時間 16 分 40 秒

誤答は 1 点減点です。自信がない問題はマークしないでください。

- The workload over the past few months has _____ Mr. Howard exhausted.
(A) tired (B) left (C) worked (D) become
- By the time you arrive next week, Bryan _____ the first draft of the annual financial report.
(A) will have been finished (B) will be finished
(C) will finish (D) will have finished
- Functionality is the main reason _____ Ms. Taylor points to in her presentation as to why they should choose her company's products.
(A) why (B) which (C) what (D) for which
- The project must _____ yesterday because no one is in the office today.
(A) be completed (B) complete
(C) have been completed (D) have completed
- Mr. Scott _____ one of his staff to apply for the management job at the head office.
(A) suggested (B) persuaded (C) considered (D) occurred
- The _____ about the new product line that you requested have been put on your desk.
(A) information (B) details (C) report (D) analysis
- _____ working on the sales project, Ms. Butler noticed a number of time management problems.
(A) During (B) For (C) Until (D) While